第58回下水道研究発表会　口頭・ポスター発表部門審査結果

令和３年８月17日から19日の３日間、大阪市ＡＴＣで開催いたしました「第58回下水道研究発表会」口頭・ポスター発表部門において、口頭発表担当座長並びに下水道研究発表会企画運営委員による審査の結果、口頭・ポスター発表部門の最優秀賞、優秀賞が決定しました。

10月29日に日本下水道協会において表彰式を行い、下水道研究発表会企画運営委員会田中宏明委員長（京都大学名誉教授）から賞状と記念品が授与されました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

○日本語口頭発表部門

【最優秀賞】

石井　裕樹　　東京都

下水中の新型コロナウイルスＲＮＡの検出及び感染性に関する調査

【優秀賞】（50音順）

寺地　裕康　　日本水工設計株式会社

維持管理データと降雨予報を利用した雨天時浸入水の流入水量・水質予測

初山　祥太郎　メタウォーター株式会社

ＩＣＴ・ＡＩを活用した単槽型硝化脱窒プロセスによる水処理性能の長期実証

○英語口頭発表部門

【最優秀賞】

于　再治　　京都大学

Viral removal by wastewater treatment during wet weather when primary effluent discharges occur

○日本語ポスター発表部門

【最優秀賞】

浅田　裕介　　横浜市

新型コロナウイルスの感染拡大が確認されたクルーズ客船の排水受入れ対応について

【優秀賞】

渡部　由香　　鹿児島大学

下水処理水と礫を使用した非循環式水耕によるカリウム低減作物の栽培

○英語ポスター発表部門

【最優秀賞】

山﨑　廉予　　国立研究開発法人土木研究所

Microalgae culture using sewage resources under low light transmission conditions

（前列左側より）石井裕樹氏、于再治氏、浅田裕介氏、山﨑廉予氏

（後列左側より）中島常務、寺地裕康氏、初山祥太郎氏、渡部由香氏、田中委員長